

【学校だより】



はまなつめ

第11号

令和5年9月21日(木)
長崎市立川原小学校
校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ~ 子どもも教師も輝く学校 ~』

全国学力・学習状況調査の結果

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てること。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的に実施されています。

今年度の全国学力・学習状況調査(6年生)の結果を次のとおりお知らせします。

(国語)

	全国	県
平均	67.2	66.0
本校	++	++

(算数)

	全国	県
平均	62.5	60.0
本校	+	++

※ 数値は平均点です。県平均と比較した本校の結果につきまして、++(平均点を5点以上上回る結果)、+(平均点を上回る結果)、±(平均点程度)、-(平均点を下回る結果)で表示しています。

本校の6年生が、全国あるいは県の平均以上の結果となり、良い結果だったことをすばらしく思いました。ただ、大規模校と違い、本校の平均点は、1人、2人の結果で変わってきます。結果に一喜一憂しすぎず、調査問題は、子どもたちに身につけさせたい力を調査問題という形で示している「授業改善へのメッセージ」だととらえることを大切にしています。また、全体の結果ばかりに目を向けるのではなく、個々の児童に目を向け、一人一人の結果がどうだったのかを細かく分析することなど、様々に分析し、今後の授業改善に生かしていきたいと考えております。現在、令和5年度川原小学校学力向上プランを作成しているところです。この調査結果をもとに、今後ますます授業改善を進めていきたいと考えています。

確かな学力の向上のためには、家庭学習の習慣化が重要です。川原小学校では、「川原っ子5つの習慣」の中で家庭学習の最低時間を、高学年は60分、中学年は45分、低学年は30分としています。ダラダラと時間だけを長くすればよいというわけではありませんが、学力と家庭学習がある程度比例する関係にあることは明らかです。「学習に集中できる場所」や「一番学習に集中できる時間」等を繰り返し家庭で話し合われてみてください。また、平日に長時間の家庭学習が難しければ、土日で補うことも検討ください。



修学旅行(9月7日~8日)

今年の修学旅行は、4年ぶりに県外を目的地としました。

1日目、バス(貸切)で学校を出発し、まずは、多比良駅(雲仙市)に向かいました。それから、島原鉄道(貸切)に乗車しました。島原駅に向かう途中、キリンレモンのCMなどで話題となり、インスタ映えすると話題の大三東駅で記念撮影などをしました。島原駅では、切符切り体験、鉄道学習・クイズ、缶バッジづくりなど様々な体験をしました。その後、がまだすドーム、島原城、武家屋敷などを見学し、島原市内のホテルに宿泊しました。



2日目、多比良港から有明フェリーに乗船し荒尾港へ、そしてグリーンランドで楽しく過ごしました。旅の最後は、武雄温泉駅から新幹線に乗車しました。新しい新幹線の駅を中心とした街並みの見学もできました。2日間ともすばらしい天候のもと、学習・観光はもちろん、乗り物も充実した旅行となりました。



<10月の行事予定>

2日(月)教育実習開始(~10/27)・・・2・3年

4日(水)5年宿泊学習(~6日)

10日(木)小体会選手を励ます会(全校)

11日(火)6年小体会・全校お弁当の日

18日(水)3年社会科見学(午前)

クラブ活動・放課後子ども教室

25日(木)就学時健康診断(R6 入学予定児童)

26日(金)1・2年芋ほり

